

どこからでも、自宅からでも参加できる！今年はオンラインで開催！！

## 第31回エラストマー討論会のご案内と研究発表募集

会 期：2020年11月26日（木）・27日（金）

会 場：オンラインで開催いたします

協賛団体：日本化学会 高分子学会 日本材料学会 日本複合材料学会 繊維学会 日本接着学会 日本レオロジー学会  
(予 定) マテリアルライフ学会 プラスチック成形加工学会 日本トライボロジー学会 (順不同)

第31回エラストマー討論会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため創立以来初となるオンラインにて開催いたします。研究発表は口頭発表形式を予定しており、トピックテーマによる討論の場や英語セッションも設けています。社会を取り巻く環境の変化への対応が迫られているなか、トピックテーマとして「医療用衛生材・包装材で使用されるエラストマー」と「SDGsとエコマテリアル」を取りあげました。なお、口頭発表はこれまでと同様に若手発表の部（申込時35歳以下）を設け、若手発表には優秀発表賞を授与します。また、最も優れた研究発表に贈られるCERI最優秀発表論文賞も引き続き授与されます。多くの方の積極的な発表・参加をお待ちしております。

研究発表は、より有意義な討論を目指す目的で、以下の発表形式といたします。多数のご発表をお待ちしております。

1. 研究発表は口頭発表（若手・一般）形式で行います。発表言語は英語または日本語とします。  
なお、若手は初日に、一般は2日目に行う予定です。また、若手は発表件数に制限がありますので、お早めにお申し込みください。
2. 発表内容はゴム・エラストマー・ソフトマテリアルに関するものであれば構いません。また、既発表のものを含んでいても差し支えありませんが、十分に討論する価値のあることが必要です。
3. 発表テーマの選択について

今回の発表は、以下の2つの方法で行います。

### 1) 従来どおりの方法での発表

以下の①～⑲から適切なテーマをお選びください。

①合成・重合、②構造、③物性、④分析法・解析評価法、⑤新材料、⑥ナノテクノロジー、⑦シミュレーション、⑧熱可塑性エラストマー、⑨配合、⑩練り、⑪成形加工、⑫接着・粘着、⑬金型、⑭劣化・寿命・信頼性、⑮トライボロジー、⑯リサイクル・グリーンケミストリー、⑰衛生・アレルギー・ヘルスケア、⑱エネルギー関連、⑲その他

### 2) トピックテーマでの発表

上記の発表とは別に「医療用衛生材・包装材で使用されるエラストマー」と「SDGsとエコマテリアル」をトピックテーマとしたセッションを設け、特定のテーマに特化した討論を行います。

このセッションでの発表を希望される際、申込時にその旨ご記入ください。

※この発表セッションは一般発表のみとなります。

若手発表は対象となりません（若手発表は、上記「1）従来どおりの方法」のテーマからお選びください）。

※「1）従来どおりの方法」でお申込みいただいた一般発表でも「2）トピックテーマ」発表に変更させていただくこと、またはその逆の変更がございますことをご了承ください。

### 3) 英語セッションでの発表

今回も「英語セッション」を設置いたします。

英語でご発表される方は、このセッションを選択ください。

4. 口頭発表はオンライン形式（使用ツールは検討中です）で行います（発表方法の詳細につきましては、プログラム確定後、発表者にお知らせいたします）。
5. 口頭発表の時間は1件あたり20分（発表15分、討論5分）の予定です。関連ある継続発表を希望する際は、その順序を①、②とご記入ください（若手と一般を継続することはできません）。
6. 発表者は日本ゴム協会会員（正会員・学生会員）であることが必要です。

### 研究発表の申込み要領

2020年8月21日（金）までにHP (<https://www.srij.or.jp>) からお申し込みください。



### 発表申込み受理

1. 発表申込みの採否およびプログラム編成はエラストマー討論会運営委員会にご一任ください。
2. 申込みを受理されたものについては予稿原稿の書き方を申込者あてにお送りいたします。

### 予稿原稿

1. 予稿原稿の枚数はA4判2枚です（英文アブストラクト（約150words）を含みます）。
  2. 予稿原稿提出はメール添付PDFのみとします。
  3. 予稿原稿締切 9月25日（金）事務局必着
- オンライン開催のため、ミキサーは中止します。**

**参加登録** HPの登録フォーム（9月掲載予定）からお申込みください。

早期登録の期限は10月23日（金）となりますので、お早めにお申込みください。

### 登録費

正会員	4,000円（10/23まで）（10/24以降）	12,000円
シニア	2,000円（10/23まで）（10/24以降）	6,000円
学生会員	1,500円（10/23まで）（10/24以降）	4,000円
会員外	14,300円（10/23まで）（10/24以降）	19,800円

※会員は不課税、会員外は課税となります。

名誉会員の方は参加登録料は不要ですが、ご登録が必要となります。

賛助会員は2名まで正会員扱いといたします。

シニアは60歳以上の正会員（シルバーを含む）でご本人に限ります。

※研究発表者の方も参加登録が必要です。

### 連絡先

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル  
一般社団法人日本ゴム協会 エラストマー討論会係  
TEL：03-3401-2957 FAX：03-3401-4143  
E-mail：office@srij.or.jp <https://www.srij.or.jp/>

## 第31回エラストマー討論会トピックテーマについて

第31回エラストマー討論会はトピックテーマとして「医療用衛生材・包装材で 사용되는エラストマー」と「SDGsとエコマテリアル」を設け、本テーマに関わる基礎から応用技術まで幅広く活発な議論が行われることを期待しています。本テーマの設定意図は以下のとおりです。会員各位の多数のご発表をお待ちしております。

### 1. 「医療用衛生材・包装材で 사용되는エラストマー」

今般の新型コロナウイルスの感染拡大により、社会全体の環境が大きく変わり、迅速かつ柔軟に対応する必要性に迫られました。例えば、手袋やマスクが入手困難になり、衛生材国内生産量を確保しておくことの重要性が顕在化しました。また、外食産業ではテイクアウト商品へのシフトが進み食品包装材の需要が伸びています。食品包装材では2020年6月1日に食品用器具・包装材のポジティブリスト制度が導入され、基調講演として計画しております。本セッションでは「医療用衛生材や包装材に用いられるエラストマー」について広く発表を募り、皆様と情報共有したいと思います。多数のご発表、ご聴講、活発なご討論をお願いいたします。

### 2. 「SDGsとエコマテリアル」

SDGs（Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標））を中核とする「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が2015年9月の国連サミットで採択されました。SDGsの17の国際目標の多くは環境保全に関連するものであることから、ゴム業界でもアジェンダの実施に向けたエコマテリアルの開発やその活用が盛んになってきています。また、昨年のG20大阪サミット2019では、海洋プラスチックごみ問題が議題の一つとして取りあげられ、2020年7月1日からはレジ袋の有料化がスタートしました。そこで、このセッションでは「環境問題」にスポットをあて、生分解性ポリマー、バイオポリマー、セルロースナノファイバーなどの関連分野のご発表を期待しております。多数のご発表、ご聴講、活発なご討論をお願いいたします。